

JIPRO株式会社 コーポレートガバナンスに関する報告書

1.はじめに

- 当社は、有料人材紹介業を一人で営んでいる非上場企業であり、上場する予定はありません。
- 当社は、コーポレートガバナンス・コードの基本原則に沿って、自社の経営を透明性や公平性を確保するための仕組みを構築し、実践します。
- 本報告書は、取引先からの要請に応じて、当社のコーポレートガバナンスの状況を開示するものです。

2.株主の権利・平等性の確保

当社は、株主の権利を尊重し、株主間の平等性を確保するために、以下のような取り組みを行います。

- ・株主総会は、毎年8月に開催し、株主に対して事前に議案や資料を送付するとともに、当日は株主からの質問や意見に対して適切に回答することで、株主の意思決定権を確保します。
- ・株主への配当は、当社の業績や財務状況に応じて適正に決定し、株主全員に平等に支払います。
- ・重要な事項については、株主総会で承認を得るとともに、株主全員に公平に情報提供します。

3.株主以外のステークホルダーとの適切な協働

当社は、株主以外のステークホルダーとして、取引先や従業員などが存在することを認識し、以下のような取り組みを行います。

- ・取引先とは、信頼関係を築くために、契約内容やサービス品質などに関する情報を適時適切に開示し、約束や期限を守ることで、良好なビジネスパートナーシップを維持します。
- ・従業員とは、現在1名、人材育成や労働環境の改善などに関する情報を定期的に共有し、意見交換や相談を行うことで、モチベーションや能力向上を支援します。

4.適切な情報開示と透明性の確保

当社は、ステークホルダーに対して適切な情報開示と透明性を確保するために、以下のような取り組みを行います。

- ・経営方針や経営課題、リスクなどに関する情報は、当社のウェブサイトで公開します。また、取引先や従業員などからの問い合わせやフィードバックに対しても迅速かつ丁寧に回答しています。これらの情報は事実に基づき分かりやすく表現し、適切な分類やタグ付けを行います。

- ・財務状況や業績などに関する情報は、毎年5月に決算報告書を作成し、株主や取引先の依頼があれば決算報告書の要旨や概要を送付します。決算報告書には当社の売上高や営業利益、純資産や負債などの財務諸表や注記、監査人の意見などを記載します。これらの情報は最新のものであることを明記し、変更や更新があった場合は速やかに通知します。

- ・コーポレートガバナンスに関する情報は、本報告書で開示します。本報告書は、当社のウェブサイトで公開するとともに、株主や取引先などに提出します。本報告書は、当社のコーポレートガバナンスの現状を示すものであり、今後の変更や更新については、適宜通知する予定です。

5.株主との対話

当社は、株主との対話を重視し、以下のような取り組みを行います。

- ・株主総会では、株主からの質問や意見に対して適切に回答するとともに、株主のニーズや期待を把握することで、経営方針や戦略の改善に活かします。

- ・株主総会以外でも、株主からの電話やメールなどに対して迅速かつ丁寧に回答することで、株主とのコミュニケーションを維持します。

- ・株主への情報提供は、毎年5月に決算報告書を作成し、株主や取引先の依頼があれば決算報告書の要旨や概要を送付することで行います。また、株主からの質問や意見に対しては、電話やメールなどで迅速かつ丁寧に回答することで、当社の経営状況や活動内容などを分かりやすく伝えます。

当社は、今後もコーポレートガバナンス・コードの基本原則に沿って、自社の経営を透明性や公平性を確保するための仕組みを構築し、実践していきます。具体的には、以下のような課題や改善策に取り組んでいきます。

- ・ウェブサイトで公開する情報をより多様化し、分かりやすく表現すること。

- ・取引先や従業員などからのフィードバックを積極的に収集し、経営方針や戦略の改善に反映します。

以上

本報告書は、2023年9月14日現在の情報に基づいて作成されたものです。